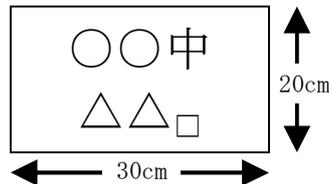


第68回近畿中学校総合体育大会 バドミントン競技大会要項

- 主 催 近畿中学校体育連盟、滋賀県教育委員会
主 管 滋賀県中学校体育連盟
- 1 日 時 令和元年8月10日(土)・11日(日)
【団体戦】10日(土) 開館時間 8時30分
公式練習・監督会議 9時00分
開始式 9時30分
競技開始 10時00分
【個人戦】11日(日) 開館時間 8時30分
公式練習・監督会議 9時00分
開始式 9時30分
競技開始 10時00分
- 2 会 場 ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)
〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 4-2-12 TEL 077-524-0221
JR「膳所駅」・京阪電車「京阪膳所駅」から徒歩15分
- 3 参加規定 (1) 団体戦…各府県2チーム
※チーム編成は、監督1名、マネージャー(教員または生徒)または外部コーチ1名、選手5~7名(同一校編成)とする。
(2) 個人戦…シングルス(以下、単とする)は、各府県3名、ダブルス(以下、複とする)は、各府県2組(同一校編成)
※単・複を兼ねて出場することはできない。
※コーチ席については、選手、監督1名、マネージャーまたは外部コーチ1名とする。
- 4 引率者及び監督 (1) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長、教員・部活動指導員とする。その他外部コーチについては校長の認めたものとする。尚、外部コーチを登録する場合は、所定の用紙に必要事項を記入し8月1日のプログラム編成会議までに手続きを完了すること。また、外部コーチは必ず「IDカード」を着用すること。
(2) 引率者の特例
校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り「近畿中学校総合体育大会引率細則」(別記)により、校長が承認した引率者としての外部指導者の引率を認める。
- 5 競技規則 (1) 平成31年度(公財)日本バドミントン協会競技規則および大会運営規程、公認審判員規程による。
(2) 使用器具は、平成31年度(公財)日本バドミントン協会検定合格器具とする。
(3) シャトルは第一種検定合格水鳥シャトルとする。
- 6 競技方法 (1) 男女とも学校対抗団体戦および個人戦(単・複)を行う。
(2) トーナメント方式により優勝を決定する。
(3) 団体戦は、2複1単の対抗とし、複・単・複の順に行う。(同一選手が単と複・複と複を兼ねて出場することはできない)
※2回戦までは第2複まで(すべての試合)を行う。以後、2勝先取で打ち切る。なお、試合の進行状況により最初から3コート並行して実施することがある。

7 競技細則

- (1) 個人戦のコーチ席について
 - ① 監督は必ずコーチ席に入ることとする(外部コーチのみは認めない)
 - ② 申込書に記載されているマネージャーはベンチ入りできる。
2コート以上で試合があってもこれ以外の大人はベンチ入りできない。
 - ③ コーチ席(2席)に当該校の生徒が入ることは認めるが、その際はゼッケン付きのユニフォームまたは体操服を着用すること。
- (2) ゼッケンについて
縦20cm、横30cm内とする。学校名(〇〇中)を上段に、名字を下段に黒または紺で記入又は印刷すること。同じチームに同姓が複数いる場合は、名前の頭文字を横に小さく記入すること。



- (3) その他細則については「監督会議資料」に記載する。

8 参加申込及び選手等の変更

- (1) 申込方法
プログラム作成の関係上、府県大会最終日までに所定の申込書に必要事項を入力し、メールで仮申込みを行うこと。
その後、正式の申込書を各府県専門委員長に提出すること。
各府県専門委員長は8月1日(水)のプログラム編成会議会場へ持参する。
- (2) 申込先

(メールアドレス)	tamura_tomokazu@otsu.ed.jp
(正式申し込み)	各府県専門委員長
(事務局)	〒520-0864 滋賀県大津市赤尾町57-1
	大津市立南郷中学校 田村 友一
	TEL 077-534-7121 FAX 077-534-7157

- (3) 選手等の変更
負傷・疾病などによる監督・マネージャーおよび選手の変更は、監督会議開始前までに変更届によって大会事務局に申し出て、監督会議の了承を得なければならない。なお、追加は認めない。

9 組合せ

令和元年8月1日(水)に専門委員長会議で組合せ抽選を行う。

10 監督会議 (各校監督)

令和元年8月10日(土)及び8月11日(日)の競技開始前に行う。
(詳細は8月1日に連絡する)

11 その他

- (1) 団体戦出場校は20分前には受付を済ませ5分前には所定の場所に整列すること。
- (2) 公式練習では、各府県1コートを使用し、20分間練習することができる。
- (3) 本大会は、全国大会の予選を兼ねる。
※原則として、団体は上位3チーム、単は上位4名、複は上位4組出場できる。
団体は準決勝で敗退したチームにより第3代表決定戦を行う。
単は準決勝で敗退した者により、また複は準決勝で敗退した組によりそれぞれ第3・第4代表決定戦を行う。
- (4) 大会参加に関しては大会要項、大会参加心得及び平成31年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程、公認審判員規程を熟読し、周知徹底の上参加すること。
- (5) 大会期間中の傷病については応急処置のみを行う。それ以降の責任は負わない。
参加者は保険証を持参することが望ましい。また、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用する。